

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和 5 年 5 月 10 日

山梨県知事
長崎 幸太郎 殿

提出者
住 所 山梨県北杜市白州町鳥原2913-1
氏 名 サントリー(株)白州蒸溜所
工場長 有田 哲也
(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)
電話番号 0551-35-2212

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和4年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	サントリー(株)白州蒸溜所
事業場の所在地	山梨県北杜市白州町鳥原2913番地1外60筆
事業の種類	飲料製造業(酒類)
産業廃棄物処理計画における計画期間	令和4年4月1日 ~ 令和5年3月31日

産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排出量	3,263.8 t	全処理委託量	3,263.8 t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	- t	優良認定処理業者への処理委託量	1,640.2 t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	- t	再生利用業者への処理委託量	1,623.6 t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	- t	認定熱回収業者への処理委託量	- t
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	- t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	- t

※事務処理欄

別紙② 【産業廃棄物の抑制に関わる事項】

①現状 前年度（令和4年度）実績							
産業廃棄物の種類	汚泥	木くず	動植物性残渣	廃プラスチック	ガラス屑	その他	
排出量	1067.0 t	952.6 t	249.6 t	51.2 t	1.2 t	0.3 t	
<p>これまで実施した取組み 【動植物性残渣】工程の見直しを行い廃棄物の発生を抑制する 【木くず】有価化していたが処分業者での利用価値がなくなった ＊汚泥量については、設備更新を実施した為に前年度を大きく上回った。</p>							

②計画 【目標】							
産業廃棄物の種類	汚泥	木くず	動植物性残渣	廃プラスチック	ガラス屑	その他	
排出量	1000.0 t	500.0 t	223.0 t	30 t	0.2 t	0.1 t	
<p>今後実施する予定の取組み 【動植物性残渣】工程の見直しを行い更なる廃棄物の発生を抑制する 【木くず】工程の見直しを行いリサイクル・有価化を検討する 【汚泥】汚泥を脱水し売却する</p>							

